

地域における子育て応援体制づくり

現状及び課題の把握と、審議内容

中原区は小杉駅周辺の再開発などによる人口増加に伴い、若い世代の人口も増えています。また、出生数・出生率ともに平成17年以降増加が続いています。

区民会議では、区で展開されている子育て支援策の整理を行い、「今ある制度を拡充するのか」「足りない分野を補うのか」などに論点を絞り、意見交換を行いました。

審議では、子育て中の方の支援ニーズを把握する必要があるとの意見で一致し、具体的にどのようなアンケート項目が必要か話し合いました。また、世代間で交流し、住民同士の絆を深める取り組みが必要との意見も出たため、多世代交流できるイベントの実施も決定しました。

取り組み事例

■ 子育てアンケートの実施

区民会議では、子育て世代の方々がどのような子育て支援を必要としているかを把握するため、子育てアンケートを実施することにしました。アンケートは区役所の乳幼児健診を受診するために来所する保護者を対象とし、平成23年10月から12月の間、537名の方にご協力いただきました。



■ 子育てふれあいカフェの開催

平成23年10月21日に区役所本館横のウッドデッキで「子育てふれあいカフェ」を開催しました。このイベントは、地域で子育て中の区民が孤立しないように交流の場を設け、地域とのつながりを深めることを目的としています。当日は、健診を受けた親子に大勢立ち寄ってもらうことができ、幼児食の試食や音楽ミニライブを楽しんでくれました。



課題解決に向けた取り組み事項

	取り組み内容	具体的な実行方法	実行主体 (協力依頼団体)
地域・区民・区民 会議の取り組み	子育て世代などの 区民のニーズ把握	中原区の子育て世代の支援ニーズを把握するために区役所の健診や、区民祭などのイベント開催時に合わせてアンケート調査を行う。	区民会議
区民と行政の協働 による取り組み	多世代交流 の場づくり	区役所の健診や、区民祭などのイベントの開催時に合わせて、区役所のデッキ等も活用しながら子どもからお年寄り、父親も気軽に参加できる多世代の交流の場づくりを行う。併せて子育てを応援するPRや、情報発信を行う。	区民会議
行政の 取り組み	情報提供の あり方の検討	ホームページや広報誌などの子育て支援情報をまとめた情報メディアのあり方を検討する。	区民会議 中原区役所